

別表2 技術提案評価項目及び配点

(a)	評価項目	評価基準	評価	配点		採点	
全体	1) 実施方針	① 業務内容の理解度	業務内容を理解した実施方針となっているか		20	40	
		② 取組意欲	積極的に取り組む意欲が感じられるか		20		
	2) 実施方法	① 実施手法	具体的かつ適切な実施手法が提示されているか		20	40	
		② 業務フロー	業務フローは効率的かつ妥当か		20		
	3) 実施体制	① 取組体制	業務遂行に適切な人員が配置されているか		20	40	
		② コミュニケーション	発注者との円滑なコミュニケーションが可能か		20		
	4) 工程計画	① 具体的な進め方	緊急時等、工程を遵守するための具体的な方策を示しているか		20	40	
		② スケジュール管理	行政の進め方及び要所を理解した工程管理となっているか		20		
	小計 (a)			—	—	160	
	(b)	評価項目		評価	配点		採点
設計	1) テーマ1 【プランニング】 基本構想及び要求水準を踏まえた合理的な設計提案	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	2) テーマ2 【構造計画】 地盤特性を理解し、耐震性を備えた、コストパフォーマンスが高い構造計画	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	3) テーマ3 【省エネルギー】 ランニングコストを抑え、環境にも十分に配慮した持続可能な設備計画	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	4) テーマ4 【造成計画・配置計画】 敷地の特性を考慮した造成計画及び全体配置計画	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
小計 (b)			—	—	120		
(c)	評価項目		評価	配点		採点	
施工	1) テーマ1 【品質確保】 品質の確保に向けた具体的な手法	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	2) テーマ2 【施工方法と安全対策】 施工方法と安全の確保	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	3) テーマ3 【工程管理】 工期を遵守するための具体的な工程管理	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
	4) テーマ4 【コスト管理】 コストコントロール	① 的確性		12	30		
		② 実現性		12			
		③ 独創性・独自性		6			
小計 (c)			—	—	120		
技術提案評価項目 合計(a+b+c)			—	—	400		

< 提案の評価の着眼点・判断基準 >

(b)設計及び(c)施工に対する提案の評価については、以下の項目に着眼して審査・配点をする。

的確性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 与条件やテーマとの整合性が高い場合に優位に評価する。 ・ 着眼点、問題点、解決方法が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するに当たって有効性が高い場合に優位に評価する。
実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ・ 提案内容を裏付ける実績などが明示されている場合に優位に評価する。
独創性・独自性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他に類を見ないような個性的で新たな発見に資するような工夫・アイデアが示された場合に優位に評価する。 ・ 他社にはない自社独自の強みを活かした手法・工法等が明示された場合に優位に評価する。

< 提案書の得点化方法 >

提案を求めている審査項目においては、次の5段階評価による得点化方法により得点を付与する。各審査項目の評価点については、審査委員会の各委員が個別に行った評価の平均値とする。

審査基準及び得点化方法

評価	審査基準	得点化方法
A	特に優れている	配点 × 1.00
B	AとCの中間程度	配点 × 0.75
C	優れている	配点 × 0.50
D	CとEの中間程度	配点 × 0.25
E	優れているとは認められない(要求水準を満たす程度)	配点 × 0.00